

「平成23年度新エネ大賞」を受賞

戸田建設(株) (社長：井上舜三) は、2月1日に財団法人新エネルギー財団より、平成23年度新エネ大賞 新エネルギー財団会長賞を受賞しました。

新エネ大賞は、新エネルギーの一層の導入促進と普及及び啓発を図るため、新エネルギーに係る商品及び新エネルギーの導入、あるいは普及啓発活動を広く募集し、そのうち優れたものを表彰するものです。平成23年度は経済産業大臣賞1件、資源エネルギー庁長官賞2件、新エネルギー財団会長賞4件、審査委員長特別賞2件の合計9件が表彰されました。



建設現場における新エネ導入の取組みおよび全国事業所におけるエコ活動



1. 受賞ポイント

現場や事務所において、太陽光発電や風力発電等の設備設置や普及活動を行うと共に、各建設現場からの廃棄バイオマスをバイオマス発電へ適用してグリーン電力証書を使用するなど、全社ぐるみの幅広い普及啓発活動を実施している点が評価されました。

2. 応募内容「建設現場における新エネ導入の取組みおよび全国事業所におけるエコ活動」

① 作業現場における取組み

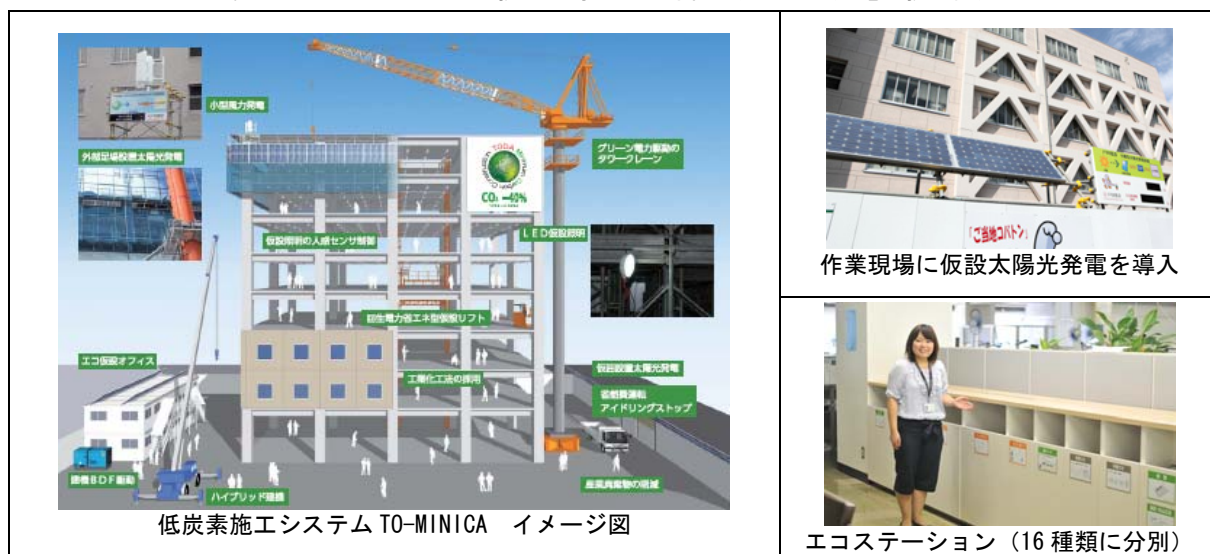
- 低炭素施工システム“T0-MINICA”の導入 ●仮設太陽光発電・風力発電の活用 ●自社製造によるBDF（バイオディーゼル燃料）の利用およびグリーン電力証書の購入

② 事業所における取組み

- 支店ごとに組織している女子社員中心のECO・リーダープロジェクトによるエコ活動 ●社屋のCO2排出量の見える化システムの導入 (CO2MPAS)

③ 設計・開発における取組み

- 自社保有施設「TODA BUILDING 青山」の建設における、地中熱利用、太陽光発電、屋上緑化、雨水利用、光ダクトおよびCO2見える化システムなどの技術の導入 ●浮体式洋上風力発電の技術開発



低炭素施工システム T0-MINICA イメージ図

作業現場に仮設太陽光発電を導入

エコステーション (16種類に分別)